

新編水滸畫傳

九編

貳

875
82





神書佛書鬚書國學
繪本平本新古賣買
手遊いふく法存の間
河内又了れし上

依後町三休指申入
河内屋孫三衛

新編水滸画傳卷之八拾二

東武 高井蘭山公羽 譯編

明治三十二年
十一月十日 講求

○東江智城りつゝ潤列珠と紅
法と陳將士らと紅く酒肉と果へ、夢を小初め友人の子をわ
同座ふまゝ酒と破益敷遍巡りくく処小燕喜暗小解室成
んく目眩しつゝれは足先の老を念と覚く解室急ふの
蒙汗茶と紅出し人目と敷き別酒堂の肉小入くそつとぬ
辨小をわたりつゝ燕喜これとらんく自く産とこら茶し
飲せしと云りる系今日暫く先相公の酒と飲く此回の吉左
右と加りまんく破酒と飲く大鐘小鐘これと接ぐ陳
將士小初めら陳將士益と接ぐ飲乾陳益陳泰あも各一

蓋と飲しつるを介座間ありし家人もあも燕去二向初め各
大觴まゝ飲しめり。燕去又解珍と記しつる解然心中も点
眼の中も走ら出。遂にお家の砲と放りける。け時又十人の既けり
来。消息と待布る処にお家の砲と波一門小龍集る。燕去も客
廳にお立ち陳将士又子并小家人せ初く倒さるるとりんと大お冷
笑ひ。汝も毒酒と飲らど長かうと。解室と昔小刀と抜く一
く刃と加落しぬ門外忽ち騒動し十人の既け放り入喊さ
叶と跑せら。け十人の既けへ花和尚魯智深は若武松九紋龍史
進病牢索揚雄黒旋風李達八臂那吒項元龜天大聖と申す衆
喪門神鮑旭徐豹子楊林病大蟲薛永等なり。家内の軍士
等豈能故とることをばん皆彼にお走りけし逃る。門外にお後一

彪の人もあも来り。六人の大將と申す小をむしり川美村丹公朱金と
之海索却。没洞箭張清。混世魔王樊瑞。杜亮。李忠。小霸王周通
ホかりけ時六人の大將一子の軍士と申す彼と申す小丸圍く一家の
眷族一人も漏さばと殺害せり。彼おは浦の辺にお来りけ知とこ
る小にお艘の船にお走らせと移ぐありし。彼軍士と申すと奪く。衆を明
小彼にお家の明けと申す大にお収め別異用と申す後しと計已し
まじりし。六將と張招討お別しと申す昔と申す。自陳将士が彼も
奔向して。前軍の命令と申すと強定し。三百の多船にお張明が奪れし
彼三百の獲と申す又一子の多小彼奪れし。夜と申す。船にお衆
也。程二万有餘の兵とお船の回にお走し。又擔弘と陳益が形にお出
立也。李俊と陳泰が形にお出立也。各一艘の大船にお乗しめり。程の

船より入り又とわくの船小舟に... 弘中後堂より二十人の副将... 楊林杜遷宋万鄒淵鄒浚石勇と... 明孔亮鄭天壽李立李雲程... 二番の船と張横張明堂り... 得孫なる。第一番の船と十... 甲おと後遊鯨魚鯨木の船... 立既小二既小を司く。三軍... くと後る。又既別の小固山...

水面と屋ととるふ二百艘の... 舟とく。一は小漕... くと十二人の統制と從へ... 人の大おあり。舟の老... 舟の下見お坐し。十二人の... 舟の中より。百艘をたふあり... 帳目未く船小舟。汝等... 携弘等と云。未は是姓の陳...



新編水滸畫傳卷之八拾三

と交々来りぬ。船三百艘、兵五千、是と極密相公、不敵とて、すん
 表に取らば、下としと、報ぐも、客懐司が云、前日極密相公、葉真
 候とて、一ひぬる、おれ、今日、入つる、や、務弘が云、虞侯、呉成とて、
 お病とゆ、船外、け、度、へ、来ると、能、只、一、の、約、度、せ、り、と、
 別、文、書、と、口、ほ、り、れ、ば、客、懐、司、文、書、と、い、く、岸、上、り、別、極、密、相、公、告
 て、云、揚、州、定、浦、村、の、陳、將、士、が、急、陳、益、陳、表、約、法、で、知、の、程、め、り、
 船、三、百、艘、を、い、ぬ、人、と、い、と、相、公、お、敵、と、し、別、文、書、と、口、ほ、り、れ、ば、極
 密、文、書、と、い、く、陳、益、益、陳、と、い、く、務、弘、李、俊、恭、一、人、の、副、將
 一、日、お、名、お、上、り、軍、士、サ、サ、の、と、云、極、密、相、公、け、知、お、居、る、困、難、の
 若、い、迫、り、来、り、と、い、と、再、三、制、し、る、二、十、人、の、副、將、サ、是、と、い、
 先、遣、お、立、住、る、務、弘、李、俊、恭、一、と、身、と、約、く、良、人、と、結、知、お、居、

懐司、来、り、雨、人、の、若、と、呂、極、密、が、お、奉、り、極、密、同、く、云、汝、が、又
 陳、將、士、の、何、お、お、自、ら、あ、ら、る、や、務、弘、が、又、陳、將、士、の、宋、は、く、人、の
 身、と、い、く、自、ら、村、と、い、く、擅、お、遠、出、せ、り、と、呂、極、密、又、同、く、云、汝
 身、と、い、く、武、益、と、い、く、や、務、弘、が、云、宋、見、申、陳、が、武、益、と、い、
 せ、い、も、あ、ら、る、お、い、呂、極、密、又、同、く、云、兵、船、の、船、お、何、お、づ、後、け
 り、や、務、弘、が、云、大、船、一、艘、を、三、百、と、後、お、船、を、一、百、と、後、り、呂
 極、密、が、云、汝、お、人、を、別、ん、と、や、務、弘、が、云、宋、又、子、一、行、の、忠、心、あ、る
 が、あ、ら、る、や、豈、敢、て、別、を、あ、ん、や、呂、極、密、が、云、汝、又、子、が、忠、心、の、我
 え、より、知、り、し、ら、ぬ、が、船、中、の、軍、士、お、務、弘、を、君、の、神、お、つ、人、
 く、又、お、疑、り、し、汝、二、人、の、我、方、お、申、す、也、我、今、口、人、の、統、制、は、
 百、人、の、軍、士、と、い、く、船、中、と、搜、じ、め、ん、別、お、相、あ、ら、我、使、して、汝

とぬくゆふぢり人あれは是定くる左の大軍ありと云ふ事
守りしゆんと早速三軍小令し緊しく海岸と申す船の上の人
唯一人も岸上ふよし廿八と申す勅使と答ふ無しといふに三百艘の
船の上ふ船と居る者も半日ぐり待りれず何の消息もあらず
りあはれり皆各の上ふゆりけるふ南軍すは是と振るとは能
ししとあくと上とさしつりけし時裏旋風雲達の解脫解家とさふ
城門の辺ふありけんは軍士ども斬ふ振つんと申す如ふ事速二つ
斧と振つて是あ人の軍士と破敷しつりあふ池く振しつりは
城中の法士二月ふ経初に解脫しつり舟も各軍と振つて破る
けんは城去あり城戸と守るとは能く右佐佐木連おりの彼
二十人の副ねおも各軍と振つては面八方ふ地也り軍士どもと

救ふ小破拂人は呂徳密の海軍と云ふと申す城門と云ふ破き
発初すと申すく十二人の統制友あ多く人ると云ふと云ふ城門の邊
もあはれける如し申す申す申すと申す申す申す申す申す申す
引くもあはれける如し申す申す申す申す申す申す申す申す申す
人の統制沈到潘文傳西向の軍馬と云ふと云ふ城門の辺ふあり
しが中へ軍の兵と退くるとは能く沈到の史進お教えん潘文傳
と云はれぬ教えん軍の雄兵勢いもあはれける城門の辺ふあり
争つてお初め城門より十人の統制友あ多く軍と振つては能く
お初めと往の船はあはれける船もあはれける船もあはれける
け消息と申す申す申す申す申す申す申す申す申す申す申す
教えんと云ふ人の統制と共ふ史と申す申す申す申す申す申す申す

出ぬ侍城の口門より宋のまご攻入りて敢ておれ残る良文一
 一後城の上ふ宋の孫の孫魏嚴密お建重へ喊のあつた天地も
 驚るるうらうらから知ふは水の方ふめ百艘のまごえ岸して二千の人
 馬を岸の上ふあがり。まごふ廿人の大ね雲と並へて日お孫集る
 是州関猪呼延灼花榮秦明郝思文宣贊單延陸韓滔歐九
 魏定玉木の太ね宋のまご城の中お破り入る勇と在田く取集し
 くちへ呂植密と措ふ及べ戦ふ利と失ひ僅のぬまを引く
 丹徒縣ふ奪りける。宋の大軍は己お関列と奪ねく軍城つと分
 ちり。諸將各に迎おわく。宋の明とお連る。宋の明は遊龍飛線おの
 船お龍號と建列の。遂おはと降りてるお上り。諸將と共は城中
 お入誘ふ民と梅さん兵と城にお屯しぬ侍。然大ね各中軍お迎

て功と敵は別居の沈澤が首と敵は孔明孔明は年五里と活捉項
 亮。項亮は和議と信捉郝思文の徐統と射殺す。又九軍の因よ
 て日人の統制史と活捉く。はま二人の統制史と殺しぬを介付江
 一の首を數と知るる。當に又死方の法大ねと教るおは日
 流矢お中で死しる者幾く三人あり。一人は雲裡合別。宋方一人は
 没面目焦挺一人は九尾龜陶宗旺。宋に己お三人の副將と失ふ
 今中まごは只替りし。兼は是用係る。死生の二つは宋
 命中お定る。如かんば。幾とすお思。今三人の副將と失ひ
 とりす。十二人の敵は生投付一人は姑ら呂植密逃延。れせ
 江南の要害の列とほ。是莫大の福ひ。何と必し。自愛
 お。神と傷ひりんや。ん。嘆と。休く大軍と儀備

舟へ乗ゆが云我軍百八人上天星小童して無小梁山泊小童り君
 義と借ぐ足身の盟と物し。その後又小童山の如き長光の如し
 於く。日死日生の極むひとなりて遠くいづる小童知んや。小孫傍の故山
 小同り。令々大星の如く南端へ朝廷小童り。蕭條の如く小童り。果
 初小王大射が如く甲り。今日又三人の副將と失つり。以や。果方の如
 初多く。小力と多し。山原と完し。共なり。果ど大功の支ざる。と之を
 梁山泊小童り。今幸吾佐小童り。我堂と歎く。小童り。や。小童り。速
 小三軍小童り。果方が死し。小童り。知小童り。と。後。小童り。の。小童り。と
 借く。果。自。是。と。多。小童り。彼。活。捕。小童り。の。故。物。と。小童り。の。前。小童り。と。し。て
 小んと殺害し。列。小童り。と。位。牌。の。小童り。小童り。に。小童り。已。あ。り。て。小童り。に。捷
 軍。の。と。と。張。招。討。小童り。報。し。人。の。果。と。歎。せ。け。り。と。叔。父。呂。施。密。

小童り。半。討。小童り。僅。の。と。引。く。丹。徒。縣。小童り。退。し。小童り。文。書。と。小童り。
 之。獲。列。の。三。大。王。官。親。が。小童り。先。急。の。と。所。へ。援。兵。と。求。ん。と。小童り。
 小童り。知。小童り。之。所。刑。政。と。引。く。丹。徒。縣。小童り。あ。り。し。と。小童り。長。樞。密。と。小童り。
 小童り。と。引。く。大。小。兵。小童り。別。席。に。小童り。計。小童り。小童り。と。小童り。小童り。小童り。刑。
 小童り。云。前。日。置。星。果。の。地。小童り。入。り。輕。方。の。小童り。小童り。小童り。小童り。三。大。王。果。
 小童り。兵。と。多。く。小童り。畫。と。多。く。小童り。果。し。て。小童り。人。知。小童り。果。し。て。小童り。中。小童り。果。し。て。小童り。
 相。公。已。小童り。撤。と。小童り。あ。り。ひ。し。と。小童り。恨。こ。小童り。石。骨。り。と。小童り。
 小童り。相。公。の。仇。と。報。り。相。公。小童り。力。と。小童り。係。と。小童り。小童り。と。物。け。り。人。と。小童り。小童り。日。部。
 小童り。小童り。と。引。く。丹。徒。縣。と。小童り。知。小童り。小童り。潤。別。と。小童り。攻。小童り。と。小童り。
 小童り。小童り。の。如。小童り。城。小童り。小童り。小童り。果。用。小童り。と。小童り。小童り。小童り。小童り。小童り。小童り。小童り。小童り。小童り。
 小童り。人。と。多。く。焦。山。の。小童り。小童り。小童り。小童り。小童り。小童り。小童り。小童り。小童り。小童り。小童り。

八拾二

小漢りしめみ子の入ると奔して丹徒縣と攻とむ。ひそかに
 國勝、杜冲、秦明、呼延灼、董平、徐寧、朱仝、索超、楊志、十人の豪
 傑なり。己うう。國勝あり五子の軍と經して、平江府城を奔
 ち。ちち小丹徒縣と奔とむ。急ぎ急ぎ。け時、邢之冲が人するに、けし、迎
 小なり。遂に宋の兵と遭遇し、軍勢と對し、互に喊の聲と合
 せ、鼓と鳴し、故味方の徳大に各を争ひて、陣を破れ出る。方
 彌が軍中より、刑之冲、苗、史、小をこし、出六人の統制と左右小從
 一む。大軍の陣中より、國勝、これとて、一、あ、出、彼、力と
 奔し、あ、刑之冲、小、向、入。刑之冲、も、陰と、撥、國勝、小、擧、萬り
 各勇と奮、二十餘、合、戦、ひ、短、小、國勝、精神、益、盛、し、遂
 小、刑、政、と、馬、より、下、小、破、し、奔、し、斬、し、首、と、刎、小、け、り。呼、延、灼

親方小種ありとて、大、小、三、軍、と、を、め、あ、小、故、軍、の、用、小、氣
 入、喊、を、叫、ん、と、攻、勢、人、刑、之、冲、の、士、皆、逃、散、し、今、力、及、只
 想、軍、南、の、方、引、退、し、呂、極、密、の、親、方、の、放、お、し、と、て、丹、徒、縣
 と、走、り、上、級、軍、が、引、軍、し、各、列、縣、へ、落、り、け、り。軍、務、十、人、の
 大、將、の、丹、徒、縣、と、奪、し、捷、軍、の、と、を、宋、兵、に、送、り、け、り。宋、兵、
 大、軍、と、引、し、丹、徒、縣、小、破、り、早、速、人、と、破、し、軍、の、次、身、と、中、軍、
 解、へ、乃、張、招、討、と、強、し、個、別、と、を、し、む。翌、日、張、招、討、多、く、傷、を
 ぬ、く、丹、徒、縣、小、送、り、し、今、宋、兵、は、是、と、は、け、り。別、三、軍、と、奔、し、け、り
 按、と、り、小、水、解、馬、百、回、奉、九、十、回、小、刑、之、冲、九、右、小、六、人、の、統
 制、と、從、入、と、あり、呂、極、密、小、十二、人、の、統、制、を、し、け、り。度、の、軍、小、付
 妙、と、知、の、如、く、書、り、送、り、し、呂、極、密、と、破、り、呂、極、密、が、部、下、り、ハ



新編水滄書傳卷之八拾二

軍勝
先師揮
政
石
落
十

十二神將小象之其者二二人の敬天神後列の沈列と史
 進討たり。同の倣倣神歎列の潘文得と張根とを殺す。巨
 靈神抗列の沈澤の劉唐討たり。豹尾神江列の和清の頂元
 李哀討たり。又潘神涇列の卓万里の孔明孔亮生捕たり。
 六丁神明品の徐統と都思文討たり。是と六人の道甲神
 睦易の意明霹靂神越列の張迎仁太白神湖列の趙毅太
 歲神宣列の富可立弔客神考列の范疇喪門神獲列の
 沈行六人の内私軍の中あり。又人生捕二人討たり。あはれ
 十二人の姓なり。姓は左右六人の統制と何の保もなし
 あり。はれは六人の名あり。附の私軍の因の統制及び人並控
 文を付する小保もなし。獲列の軍の保もなし。姓名あり。と人並し

○盧俊義兵と宣州道分

蓋日又宋江の盧俊義と信軍軍と儀し。今宣州湖品
 の地も分據これと奪て軍とあり。とあり。進小撃す。人あり。とあり。
 我盧之海と云と分てあり。推高べし。最圍と括く。とあり。
 而小弁向せし可あり。とあり。第と知けり。宋江の常州獲州小あり。とあり。
 り。盧俊義の宣州湖州小あり。とあり。宋江即時勸宣小あり。とあり。
 大物のも分と定たり。比時青面獸楊志と病小犯とれ出討す
 る。とあり。能に独丹徒縣小あり。とあり。病と保善に。とあり。傳の依家傑は。とあり。
 皆出討り。又宋江小あり。とあり。常州獲州小あり。とあり。今正將十三人編
 物二十九人統し。四十二人あり。

正將先鋒使保義宋江 軍師智多星吳用 撲天鵬李俊

大刀関勝

金槍子徐寧

行者武雲

神行太保戴宗

井木犴郝思文

天目將彭玘

沛毛虎燕順

喪門神鮑旭

錦豹子楊林

毛頭星孔明

鐵臂膊蔡福

小季度花榮

美髯公朱仝

九紋龜史進

偏將鎮三山黃信

醜郡馬宣贊

混世魔王樊瑞

八臂那吒項充

矮脚虎王英

金眼彪施恩

独火星孔亮

一枝花蔡慶

霹靂火秦明

花和尚魯智深

黑旋風李逵

病尉遲孫立

百勝將韓滔

鉄笛仙馬麟

飛天大聖李兪

一丈青扈三娘

鬼臉兒杜興

轟天雷凌振

金毛犬段景住

通臂猿猴健

險道神郁保四

宋江と首とく

南の常頼おの地お

宣湖の二ヶ所お

統く四十七人なり

正将副先炮玉麒麟盧俊義

小旋風柴進

双鞭将呼延灼

病关索楊雄

双尾蝎解宝

神美子孫敬

鉄扇子宋清

宋江と首とく

南の常頼おの地お

宣湖の二ヶ所お

統く四十七人なり

軍師神機朱武

豹子頭林冲

急先鋒索超

挿翅虎雷横

没羽箭張清

神一医安道全

鉄面孔目裴宣

宋江と首とく

南の常頼おの地お

宣湖の二ヶ所お

統く四十七人なり

双鎗将董平

没遮擋穆弘

兩頭蛇解珍

赤髮鬼劉唐

と歎待け皇叔又宋を海へ人馬と分て為獲の二巻和と政ん
 と先明凌那と居る。龍来る。高せんふをむ人く。國務秦明孫
 寧受文孫立都思文宣誓韓備彭玘馬麟憲吹ホの十一おこ
 徳二子の人ると引く。高とる。ねふ。早明凌那とあてて
 小常例の撤下おまの。おり小女鼓と鳴く。戦と排けける。呂樞
 密是と受く。推る。あへく。彼と追散えやと左右とんる。知小
 振勝也もろく。と。力と居る。紫と槍とせん。何の難とこと
 あへんとると。飛く。槍と抛く。此出る。呂樞察又六人の統制友
 と出く。戦となすけく。是。劉夜明張近仁。趙毅沈折。高の
 立。花時ホの六おえ。徳く。又子の。軍と引く。城門の介お出る。
 後振勝也。徳軍お下知く。と。陳智と列ねく。六人の統制友と

左右小従へ目く。欲陳と。空。と。小。雲。端。出。さ。ふ。を。と。青。槍。刀。と。換
 へ。大。音。と。揚。く。罵。り。ら。ん。汝。及。統。撥。り。小。生。美。と。傷。ひ。大。理。小。持。く
 魚。後。ホ。控。を。罪。と。知。れ。て。宋。朝。小。款。見。んと。す。ら。自。く。死。と。拒。く
 乃。程。か。り。我。志。を。海。賊。早。ん。が。想。て。け。知。と。立。言。す。後。振。勝
 是。と。受。く。大。お。怒。り。汝。の。系。梁。山。伯。の。益。賊。と。只。人。と。割。と。と。也
 業。と。て。天。の。情。と。あ。げ。故。小。王。業。と。受。く。は。と。宋。朝。の。乃。お。見。る
 小。海。系。一。擅。小。我。大。主。と。犯。さんと。款。す。ら。の。天。命。と。探。さ。る。悪。人
 かり。我。自。う。梁。と。殺。して。何。別。と。知。彼。さん。必。走。る。と。勿。れ。と。陰。謀
 撤。つ。く。此。来。り。け。ら。小。軍。備。大。お。怒。り。彼。青。槍。刀。と。舞。して。お。逆
 へ。兩。ね。互。小。勇。と。奮。て。平。生。の。武。藝。と。願。一。任。一。本。秘。術。と。是
 して。舞。ひ。し。る。故。殺。方。と。ん。と。て。滅。小。希。多。の。勇。士。う。ら。ま。と。威

新編水滸畫傳卷之八拾二

十五

せざるなりけり。尉五十餘合戦ひし如く後振鵬。其の已に破
 れ殆危く之を止し。二人の統制及趙毅。范疇一同に馳出く。突
 猪小棚くかゝる。宋の軍中ありこれと云く。日く。二人の副将
 信孫立軍勢と揮く。突く出。出らば統制官ホと逐へ海と交
 へ二人の大人ねと對小成く。お幾人。呂樞密の祥定。金節。朱成
 出く。幾とゆけしむ。商人の老。令と交く。陳希小馳出。好く馬
 と韜へく。幾の祥と云く。小趙毅の黃信と戦ひ。范疇の孫立と
 戦ふ。各お方の勇士とて。雌雄未だ交じりし。如く。幾ひ。己に六十餘
 合ふ。趙毅。沈疇。命く。一命を。陰はく。やれ。是く。六。祥定。令を
 各刀と舞く。と破く。出らば。宋の陳中より。韓滔。彭玘。馬と並へて
 馳出。出らば。敵の兩將と逐へく。海と交。金節の韓滔と幾ひ

祥定の彭玘と幾人。金節の素より。宋胡小飯。其のん。あり。る。四。よ
 味方の陳勢と乱さんと。幾く。左。右。三。合。戦。く。本。陳。小。逃。れ。ど
 韓滔。沈。疇。ひ。み。や。あ。ど。追。来。る。南。軍。の。陣。中。に。ふ。可。立。と。云。ん
 く。ま。ふ。ろ。を。和。と。揚。り。宛。も。油。丹。の。如。く。搦。く。兵。と。放。ち。け。れ。い。そ
 矢。韓。滔。が。喉。小。中。く。馬。より。り。ふ。ま。倒。小。落。り。ける。秦。明。の。陣。中
 へ。ひ。待。と。云。く。大。小。驚。れ。多。小。韓。滔。と。救。り。んと。幾。一。子。速。馬
 と。飛。せ。出。く。が。せ。張。迎。に。あ。く。も。刀。と。揮。く。韓。滔。が。首。と。削。り
 け。る。彭。玘。と。韓。滔。と。い。ふ。本。莫。逆。の。友。あり。く。彭。玘。の。韓。滔。が
 討。ま。て。ろ。と。云。く。大。小。驚。り。我。れ。仇。と。報。り。ん。び。あ。く。べ。く。と。遂
 小。祥。定。と。捨。く。可。立。と。お。ね。ぬ。祥。定。の。唯。一。号。と。理。と。交
 ん。と。幾。一。子。速。馬。が。後。へ。ふ。快。く。追。来。る。秦。明。と。云。ん。と。祥

竹編大正書傳卷三ノ六二



六将三對小
合戦也

新編水滸畫傳卷之八拾二

十七

定と逢へお戦へる可きの彭玘が遊來るといへ。飛ぶ馬
と引え。水彭玘と逢へ。やまの合戦い。知ふ張近仁は
合より來あ。彭玘が張の巾と突りけ。彭玘が馬より落て
死しおけ。圍猪の向人の副將と付せ。大お怒り青竜刀と
高く卷く。張振略と取。落し。彭玘と知人と。知ふ圍
猪が乘する赤兎馬石お跌て前足と折さけ。圍猪馬より下ふ
其倒子落りけ。音可立張近仁。是といへ。一は小跑來りて圍
猪と左右より夾ぐ。己お付おん。けり。知ふ徐寧。宣雙都思文
三騎曹と並べ。能來り。遂小圍猪とゆけ。本陣お同り。呂
極密を祝方務利とね。うるといへ。自。城お小突く。出三面。下
下知して。擊。輕。せ。圍猪お大お放。且。け。おの音お逃。くる

南軍せの猪お乗。二十餘里。追來り。宋兵件多付。お。各。去。し。
勇。け。る。圍猪の收軍と引く。本陣お同り。韓滔。彭玘。兩人が付。れ。と
る。と。妻。し。く。宋。お。告。る。わ。宋。江。も。ど。突。り。て。云。作。ら。ん。江。成。
後。く。宋。己。お。入。の。豪。傑。と。失。り。思。う。上。天。宋。江。と。思。へ。た。
ま。い。方。備。と。ゆ。け。る。入。お。入。し。て。數。軍。の。副。將。と。付。せ。る。千。の。人。馬。
と。失。ひ。ぬ。我。れ。と。ゆ。け。け。悲。し。と。除。ん。や。と。と。自。ら。ん。と。痛。め。け。る。
器。用。傷。て。宋。宋。君。の。お。保。く。敢。さ。る。入。や。戦。ひ。の。猪。負。の。兵。家。の。事。
し。死。生。の。命。申。す。定。る。知。ら。れ。い。ま。と。敢。ふ。足。は。韓。滔。彭。玘。
今日お如く。戰場お死せし。と。最。惜。む。と。い。せ。是。も。又。武。文。の。中。
屋。か。ん。わ。却。し。世。一。宋。君。お。入。と。安。し。ひ。て。敢。と。放。る。と。計。
と。儀。し。る。人。と。未。だ。と。も。知。ら。ず。お。黒。旋。風。車。速。を。吹。く。お。吹。つ。

て云韓滔彭玘と殺しける城の傍に定て是と備候ありし人あり
 我小教くこ向とつんをいりり。我立知小次と取く。兩人が仇と
 報ゆせしと牙と咬齒と切く怒りけり。宋江が云我明日白旗と
 持てて自く三軍と率くあら小城りふぬく勝負と交てん各用
 意と伺へぬとそい夜ち先歇こける。翌日宋江三軍と引て水陸
 二軍と並ぶをむ。法の大將おもとて陳と構くお出けり。黑旋风
 李逵ハ哨の爲とて。鮑旭項元李哀ホと傳ふ六百の歩軍と
 領く。先達て常例の城下小籠向け侍呂樞密ハ鐵板膽と傳せ
 て心中子憂ひ即日文書と傳へて。使者と獲別小籠合戦の次
 第一く陣を逃く。二大王方親小籠へ高小援をとおめけり。かゝる
 如小籠御別集して五百の歩軍とや城下小籠ぬと報づけ

も。呂樞密是とすく自く城樓小上り。遂に城下と守んぐ
 故の號號とせん。小黒旋风李逵と云。六字と大文字とく。分明
 小書。これと書えり。立く。まある。呂樞密尤右と顧く。云け
 り。ハ黑旋风李逵と云。老ハ梁山泊第一の凶徒なり。好む人
 と殺し。業と火と放つ。を勇力多双の猛者なり。等軍の
 故と一列ふつん。となり。後者の内誰人か。之を殺す。故の
 業と存んや。吾可立張近仁。一は小をこぬ。と云。業と友人李
 逵と生投く。おら小敵とぶ。呂樞密大おねひ。汝友人若
 く。彼城と生捕ハ我も逃上小奏。一官爵と加へん。必ず力
 と保く。李逵と擒きて。嚴小作せり。兩が情く。合意
 各徐と和馬小あく。一子の軍を。と然く。李小城介小あを

李逵と逢へ李逵是とて。五百のお軍と一は小備へ二の
 の不介と双の多小持陳希も出りしは。袁門神乾旭も口と揮
 る李逵が尤お備へ。項元李表あ人ら。各軍表と持
 疎前小就出るも可立張近仁の昨日の軍小切とて。自
 是は傲り一子の人ると。城の迎ふお備へ故とて。一毛も
 も怪んざら。軍の中へも可立張近仁と現得る者も
 く。備あ人しを韓滔彭玘と殺し。老なりとて。李逵
 ふ告ぐし。李逵是とて。大お怒り。形く二の不介と揮く。故陳
 又破く入。乾旭是とて。項元李表と扱と二人一は小就出
 李逵と共。故軍の四小破く入。口面八方小面と殺し。ふあ
 ば。高可立張近仁大お怒り。もも逃人とて。知小項元李表

あも。も跑来く。高可立と張近仁とと逢へ。海と交へ。誓うお
 幾ひ居る処。李逵を揮く。就あつて。高可立とて。高
 下小破く居。張近仁と破んとて。り。高可立とて。云
 李表先。李表と破り。人へ。生扱く。同る。と。再。是と。制。け
 れ。李逵と。李表人と。破と。好む。豪傑。か。項元。云と。耳
 あも。破入。遂。小。李。張。近。仁。が。破。と。破。と。破。と。二
 つの。首。と。お。よ。け。り。李。逵。と。李。表。と。ね。く。東。西。南。北。小。破。く。同。り
 一子の。故。兵。と。太。住。在。住。中。過。救。く。三。百。餘。人。立。処。小。討。に。出。て
 城。門。の。遠。ま。と。過。萬。一。六。討。り。し。る。級。軍。せ。と。軍。と。城
 中。小。逃。入。牢。く。城。中。と。置。し。嚴。密。小。防。と。り。り。李。逵。乾。旭。兩。人
 小。城。中。小。攻。入。ん。と。と。れ。せ。項。元。李。表。再。二。是。と。制。し。遂。は

引く申陣お回りくる。以時城中より櫻木。花石。雨のどくお出
 せり。李達陣中お回り五百の歩軍とお後を討ひと挑しうせ
 城中の兵を李達が威勢お恐れ再びお出く難くことなり。李
 達お二人の大将も中軍お退き見んとお入り。城中に軍を
 已れおせし。李達。魏旭。各軍にお入り。二つの首と鉄に軍に
 洪文。お皆け首と入り。お是れ。可立。張。迎。仁。兩人が首なり。し
 う。洪文。お大お驚き。て。同。り。ん。け。あ。人。の。百。支。不。満。の。勇。者。て。人。を
 近づくと。お後。と。云。お。是。り。し。つ。じ。と。け。首。と。ゆ。る。や。李。達。三。言。て
 戦の次。身一。具。お。修。り。し。う。軍。に。お。ま。け。お。給。ま。げ。お。仇。人。の。首
 已。れ。お。せ。し。う。白。旗。の。下。お。降。し。二。つ。の。首。と。供。く。韓。滔。彭。玪。が。頭
 親と。お。入。ん。と。て。軍。に。お。引。く。二。つ。の。首。と。供。し。め。自。ら。と。お。殺。し。て。受

べ。城。と。酒。を。韓。滔。彭。玪。に。お。給。め。美。と。お。り。ま。す。李。達。お。と。ま。り
 けり。お。登。百。軍。に。三。軍。と。引。く。陣。を。お。出。せ。り。お。是。れ。別。と。屋。を
 を。各。に。扱。り。の。呂。樞。密。の。者。別。城。の。門。お。互。に。軍。を。お。引。く
 お。り。ぬ。と。お。し。う。大。お。お。と。お。驚。お。め。金。部。評。定。孫。お。二人の。統
 制。友。と。集。め。く。敵。を。退。ん。計。と。儀。し。り。お。城。中。の。洪。文。お。李
 達。が。猛。威。と。入り。お。各。軍。と。お。引。く。陣。を。お。出。せ。り。お。是。れ。戦。ん。と。思。お。ま
 唯一人。も。あ。ら。ぬ。呂。樞。密。又。再。三。計。と。官。ひ。し。り。お。洪。文。お。お。り。黙
 然。と。し。て。言。ひ。の。け。始。り。幕。の。下。の。甍。と。穿。り。油。の。魚。の。網。お。様。と
 る。が。し。り。呂。樞。密。お。絆。と。入り。お。意。熱。と。添。え。人。と。城。樓。を
 一。束。の。軍。を。と。り。せ。り。お。軍。兵。を。お。放。し。二。面。より。李。別
 城。と。お。圍。し。入。と。お。鳴。し。鼓。と。搥。喊。の。聲。お。喧。し。て。山河。も

宋^{さう}より^{しん}軍^{ぐん}波^は巻^{まき}小^{せう}輝^{けい}なり

按^あず^ずふ^ふ流^{りゅう}布^ふの^の水^{すい}滸^{へん}作^{さく}小^{せう}宣^{せん}明^{めい}と^と宣^{せん}明^{めい}と^と彦^{ひこ}り^り姓^{せい}の^の沈^{しん}と
みんと^と訓^{くん}する^ること^と得^えり^り彦^{ひこ}し^し沈^{しん}の^の姓^{せい}なり^り孟^{めい}子の^の沈^{しん}猶^{なほ}唐^{たう}の
侍^し人^{にん}沈^{しん}佐^さ期^きと^と似^にくも^も知^ちる^る姓^{せい}の^のち^ちんと^と訓^{くん}し^しは^は冠^{かん}山^{さん}子^しち
け^け等^{とう}の^の名^な別^{べつ}と^と志^しぬ^ぬ不^ふ學^{がく}子^しち^ちなり^りそ^そが^が百^{ひゃく}八^{はち}人^{にん}の^の彈^{だん}名^な
姓^{せい}名^な別^{べつ}の^の名^ななり^り毎^{まい}度^ど多^たなり

新編水滸畫傳卷之八拾二年

朱敬